MUJI 無印良品

保存用

Retain for future reference

ユニットソファ本体ハーフバックレスト

Unit sofa Main unit Half-backrest

組立・取扱説明書 User Guide

日本語

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 1ページからお読みください。

English

Thank you for your purchase.

Read these instructions from Page 10.

MUJI無印良品

保存用

ユニットソファ本体ハーフバックレスト

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。 また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ (安全上のご注意)	2~ 3
パーツリスト	4
各部の名称	4
組立方法	5~ 6
本体の連結方法	7
お手入れ方法	8
ご使用に際して	8~ 9
製品仕様	9
お問い合わせ先	9

重要なお知らせ(安全上のご注意)

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

⚠ 警告

使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容です。

注意

使用者が傷害 (※2) を負うことや 物的損害 (※3) が発生することが 想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です。)



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

- ※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び治療に入院、長期の 通院を要するものをさします。
- ※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。
- ※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。

⚠ 警告

- ●不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。
- ●フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところには置かないでください。また、 紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。
- ●ストーブなど引火するおそれのあるものを近くに置かないでください。火災の原因になります。
- ●商品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- ●乳幼児を寝かさないでください。床への落下や窒息の原因となることがあります。
- ●保護者の目の届かないところで、お子さまだけでは使用させないでください。思わぬケガの原因となります。



- ●タバコの火などを商品に落とさないでください。火災の原因となります。
- ●本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。
- ●座った状態で商品を傾けるなど不安定な状態では使用しないでください。転倒や商品の破損によりケガをしたり、床をキズつける原因となります。
- ●商品の上に立ったり、飛びはねたり、踏み台代わりに使用したりしないでください。バランスを くずし転倒したり、商品の破損によりケガをするおそれがあります。
- ●破損、変形した状態では使用しないでください。商品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- ●修理および改造はしないでください。商品の強度が弱くなり、ケガをするおそれがあります。
- ●座面に浅く腰掛けないでください。転倒してケガをする原因となります。
- ●座面以外には座らないでください。思わぬケガの原因となります。

注意

会 禁止

- ●直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの冷暖房器具の熱や風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。
- ●多湿な場所(目安:湿度70%以上でかつ室温20°C以上)に長期間設置はしないでください。 カビやダニなどが発生し、健康を害することがあります。
- ●商品の設置場所の上部に物を置かないでください。地震時などにその物が落下してケガをする 原因となります。
- ●移動する際は、引きずったり落としたりしないでください。商品の破損、床面へのキズの原因となります。
- ●組み立ては十分な場所を確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具にキズがつく原因となります。注意して行ってください。
- ●組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業すると、部材の転倒、破損によるケガの原因となります。
- ●組み立て中にパーツなどの不足、不備があった場合は、組み立てを中止してください。固定部分がはずれて、ケガの原因になります。

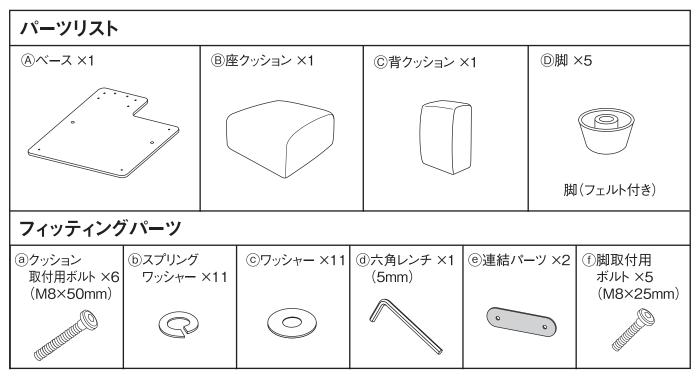


- ●商品を長時間同じ場所に設置し使用されますと、床と脚の設置面が凹んだりして床をいためる場合があります。必ずカーペットなど敷物の上にソファを設置してください。木部の塗料と床面との化学反応による汚れ防止になります。
- ●壁から少し離して設置してください。風通しが悪くて空気が滞留したり、壁側の結露や外気の 影響でカビが発生しやすくなり健康を害することがあります。また、壁に直接触れていると、壁紙 が変色するおそれがあります。
- ●使い始める時は、室内の換気を十分にしてください。接着剤などに含まれるホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状をおこすおそれがあります。
- ●移動する際は、大人2人以上で移動させてください。 1人で無理に移動させるとケガや商品が 破損する原因となります。

お願い(その他 注意)

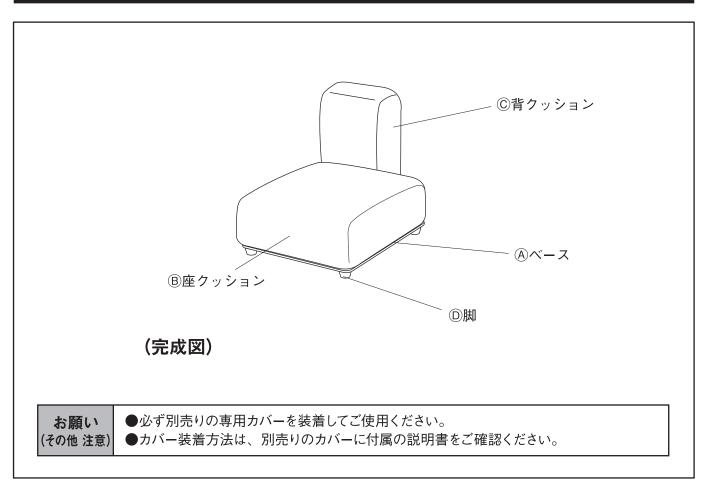
- ●平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、商品がゆがんだり、破損の原因になることがあります。
- ●シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- ●化学雑巾を長時間接触させたままにしないでください。変色したり、表面がはがれたりするおそれがあります。
- ●フェルトを貼った状態で、凹凸や継ぎ目などの段差のある床面では使用しないでください。 フェルトがはがれて、床面を汚したり、キズつけたりする原因となります。

パーツリスト



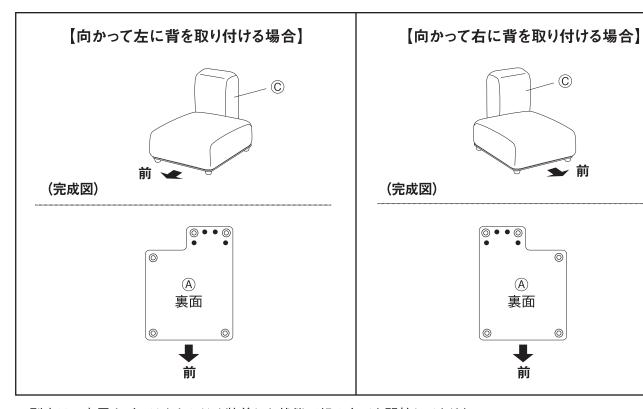
※⑥連結パーツは本体同士を連結するときに使用するパーツですので、単独で使用したり、連結しないでお使いいただく場合は不要です(詳細は「本体の連結方法」参照)。

各部の名称



注意

- ●組み立ては十分な場所を確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具にキズがつく原因となります。注意して行ってください。
- ●組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業すると、部材の転倒、破損によるケガの原因となります。
- ●組み立てには電動工具は使用しないでください。無理な負荷がかかると、商品破損によりケガをする おそれがあります。
- ●各部にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま 使用すると、ケガや破損のおそれがあります。
- ⑥背クッションを取り付ける位置を下図のどちらか選び、⑥ベースのボルト通し穴位置(・)を確認ください。

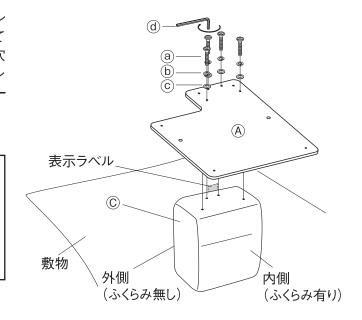


※別売りの専用カバーはあらかじめ装着した状態で組み立てを開始してください。

② (Aベースの向きを 1 で選んだ向きにして⑥背クッションを敷物の上に、表示ラベルが上になるようにして置いてください。(Aベース裏面からのボルト通し穴を確認し、⑥六角レンチを用いて、⑥クッション取付用ボルト、⑥スプリングワッシャー、⑥ワッシャーでしっかりと締め付けてください。

お願い (その他 注意)

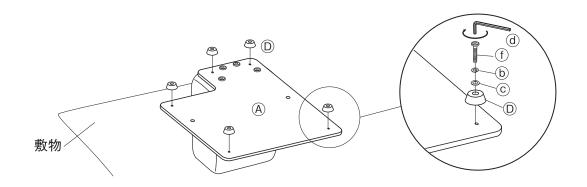
- ●表示ラベルは 右図で示した位置にあります。カバーをかぶせる前に確認してください。
- ●クッションには「外側」と「内側」が あります。表示ラベルが外側にくるように 置いてください。
- ※イラストは向かって左側に背を取り付ける場合です。



組立方法(つづき)

3

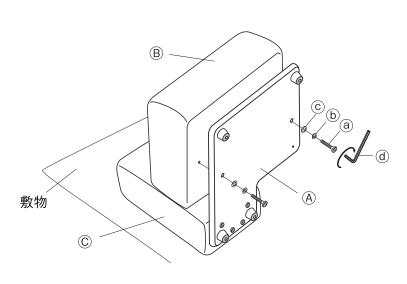
④ベースのネジ穴と
⑤脚の取り付け穴を合わせます。
⑥六角レンチを用いて、
⑥脚取付用ボルト、
⑥スプリングワッシャー、
⑥ワッシャーでしっかり締め付けてください。



4

■ を下図のように立てて、®座クッションを置き、@ベース裏面の通し穴を確認し、®座クッションを働六角レンチを用いて、@クッション取付用ボルト、⑥スプリングワッシャー、⑥ワッシャーでしっかり締め付けてください。

※圏座クッションを④ベースにしっかりと押し付けながら@ボルトを締め付けてください。

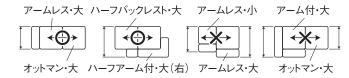




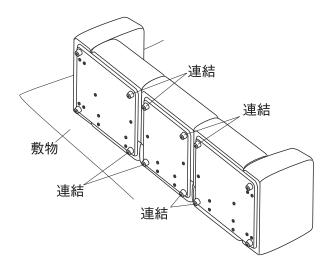
本体の連結方法

ユニットソファを横に並べて使用する際は、ベース同士を連結することができます。

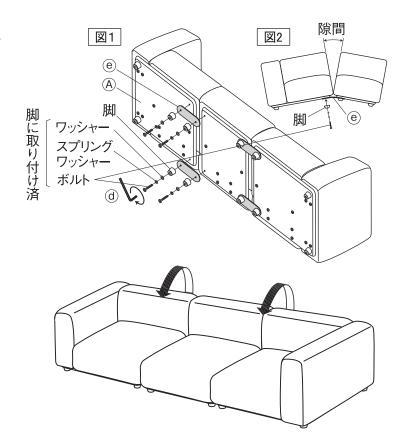
※隣り合うソファの接する距離が同じ場合に連結できます。ソファの組み合わせ次第では連結できないことがありますので、あらかじめご了承ください。



- 本体を下記イラストの向き(背クッションを下)にして、設置する場所に並べて 置いてください。
 - ※イラストは⑥連結パーツを2セット 使用し、ユニットソファ本体アーム付 大幅 98cm 2台とユニットソファ本体 アームレス 大幅77cm 1台を連結 させている例です。



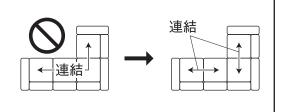
- 2 ①連結する脚を固定しているボルトを@ 六角レンチを用いてゆるめて取りはずして ください。
 - ②図1のように、⑥連結パーツを⑥ベースと 脚の間にはさみ、再度ボルトを締めて脚 を固定します。ボルトが締めづらい場合 は、図2のように背クッションに隙間 を空けると作業しやすくなります。



連結された全ての本体を支えて⑥連結パーツに負荷が掛からないように注意しながら、本体をゆっくりと起こして完成です。



- ●連結は2人作業なら3つまで、3人作業なら4つまでを 目安にし、少人数で多数の連結をしないようにしてください。 起こす際に本体や⑥連結パーツに無理な力が掛かり、 商品が破損し、ケガをするおそれがあります。
- ●右図のような L 字の連結はしないでください。作業中に 無理な力が掛かり商品が破損し、ケガをするおそれがあり ます。連結は横並びのみとしてください。



お手入れ方法

汚れについて

【カバーのお手入れ】

- ●通常のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。ほこりなどはブラシや掃除機(弱設定)などを使って取り除いてください。
- ●コーヒーなどの汚れがひどい時は、ぬるま湯を使って3~5%程度に薄めた中性洗剤に、やわらかい布を浸し、よく 絞って表面を叩くようにふき取ってください。その後、水を浸した布で洗剤をよくふき取り、自然乾燥してください。
- ●カバー(別売り)の洗濯方法については、カバーの品質表示ラベルに従い、正しくお取り扱いください。

【ベースと脚のお手入れ】

- ●塗装面のホコリは、やわらかい布または、ハタキなどで軽く払ってください。硬い布やほこりなどが付着した状態でこすると細かなキズがつく原因となります。
- ●汚れのひどい時は、3~5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよく ふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- ●化学雑巾を長時間接触させたままにしないでください。変色したり、表面がはがれたりするおそれがあります。

ご使用に際して

ホルムアルデヒドの対策について

●ホルムアルデヒドとは

シックハウス症候群の原因物質の一つといわれています。常温で気化する、無色で刺激臭のある化学物質で、 家具はもとより建築資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しづつ放散されるため、ホルムアルデヒド に汚染された室内に長期間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が 高いと呼吸困難を起こす場合もあります。

●お部屋の換気について



家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。

化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。特に 複数の家具を同時に設置した場合は、窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高く なると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、 特に換気をするようにご注意ください。換気効率をあげるため複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレー ターの利用をおすすめします。

●化学物質に敏感な体質のお客さまへ

ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質の許容量には個人差があります。よって、室内濃度指針値(健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値)以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませんので、ご注意ください。アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談されることをおすすめします。

●ホルムアルデヒド吸着・分解シートについて

狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまで少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、無印良品の家具には、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを同梱しています。

※同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

保守点検

- ●組み立てた後、パーツにゆるみやグラつきがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたらしっかり締めなおしてください。ケガや破損、床面へのキズの防止となります。
- ●害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

ご使用に際して(つづき)

移動について



1人では移動を行わないでください。ケガや破損、床面へのキズの原因になります。

- ●移動させる際は、必ず座部の下に両手をかけて、大人2人以上で、床面をひきずらないように持ち上げて運んでください。
- ●ソファを連結したまま移動させないでください。連結パーツがはずれて、ケガや商品が破損する原因となります。

廃棄について

●廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

製品仕様

品 名	ユニットソファ本体ハーフバックレスト
規 格	大
J A N	4550182961560
製品寸法	幅770mm×奥行980mm×高さ660mm
座面の高さ	370mm
製品重量	約19kg
用 途	ソファ・1 人用
材質	構造部材座クッション部: 合板、繊維板、ポリプロピレン 背クッション部: 合板、繊維板、ポリプロピレン でース部: 合板 脚部: ポリプロピレン表面加工 ベース部: ウレタン樹脂塗装 : ポリエステル100% クッション材 座クッション部: ポリエステル100% でクッションが (コイルスプリング) : ウレタンフォーム、ポリエステルわた 鋼製ばね(コイルスプリング) : ウレタンフォーム、ポリエステルわた
原産国	中国

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

〒170-8424 東京都豊島区東池袋 4-26-3 お客様相談室でんわ 0120-14-6404

Retain for future reference

MUJI 無印良品

Unit sofa Main unit Half-backrest

User Guide

Thank you for your purchase.

Read this User Guide before use to ensure correct assembly and use of the product.

Store this guide in an easily accessible place for future reference.

Table of Contents	Pages
Important Information (Safety Advice)	11 - 12
Parts	13
Part Names	13
Assembly Instructions	14 - 15
Connecting Multiple Units	16
Care Instructions	17
Usage	17 - 18
Specifications	18
Contact Information	18

Important Information (Safety Advice)

This User Guide contains important information for safe use of this product in order to prevent harm to users and other individuals as well as damage to property.

Please note the following contents (indications and graphic symbols) before reading the main contents of this guide and follow the given instructions.

• Explanations of Indications

The extent of injury and damage that may arise when the product is used incorrectly is classified and explained with the following symbols.



Indicates a hazard with a level of risk which, if not avoided, could result in death or serious injury*1 to the user.



Indicates a hazard with a level of risk which, if not avoided, could result in injury² to the user or property damage³.

Explanations of Graphic Symbols
 Instructions are given in the form of the following graphic symbols. (Examples of graphic symbols are as follows.)



Actions that are prohibited.



Actions that must be taken.

- *1 "Serious injury" indicates injuries, such as blindness, traumas, burns, bone fractures, poisoning, or electric shocks, that have long-term effects and require hospitalisation and/or long-term hospital visits for treatment.
- *2 "Injury" indicates traumas or burns that do not require hospitalisation or long-term hospital visits for treatment.
- *3 "Property damage" indicates extended damage that involves the house or household property.

Warning

- Do not leave unnecessary packaging materials within reach of small children. Small children may accidentally pull them over their heads and cover their mouth and/or nose, causing suffocation.
- Do not keep the fitting parts within reach of small children as they are small. Be careful not to lose them. Accidental swallowing of small parts by children may cause choking.
- Do not place near a heat source such as a heater. Doing so may cause a fire.
- Do not place on the power cord of an electrical appliance. Doing so may damage the cord and cause electric shock or a fire.
- Do not lay small children on the product. Doing so may cause them to suffocate or fall on the floor
- Do not let children use the product without supervision. Doing so may result in unexpected injury.



- Do not drop lit cigarettes, etc. onto the product. Doing so may cause a fire.
- Do not use for other than its intended purpose. Doing so may cause unexpected accident or injury.
- Do not use in an unstable condition, such as tilting the product while sitting on it. Doing so may cause tip-over or damage to the product, resulting in scratches on the floor or injury.
- Do not stand or jump on the product or use it as step stool. Doing so may cause it to lose balance and tip over or become damaged, resulting in injury.
- Do not use if damaged or deformed. Doing so will reduce the strength of the product and may cause injury.
- Do not attempt to repair or modify. Doing so will reduce the strength of the product and may cause injury.
- Do not sit near the edge of the seat. Doing so may cause tip-over, resulting in injury.
- Do not sit on any part other than the seat. Doing so may result in unexpected injury.

Important Information (Safety Advice)

A Caution

\Diamond

- Do not expose to direct sunlight or lighting, or heat or air from heating and cooling appliances such as air conditioner and heater. Doing so may cause warping, distortion, cracking or discolouration.
- Do not install in a room with high humidity (approx. humidity of 70% or higher and room temperature of 20°C or higher) for a long time. Doing so may cause mould and mites to grow, resulting in health hazards.
- Do not place anything above the sofa. It may fall and cause injury in the event of an earthquake, etc.
- Do not drag or drop when moving the product. Doing so may cause damage to the product and/or scratches to the floor.
- Secure enough space for assembly and use an underlay. Failure to do so may cause scratches on the floor and other furniture.
- The product must be assembled by two or more people. Assembling alone may cause parts to tip over or get damaged, resulting in injury.
- Stop the assembly if any parts are missing or defective. Not doing so may cause fixed parts to come off and lead to injury.

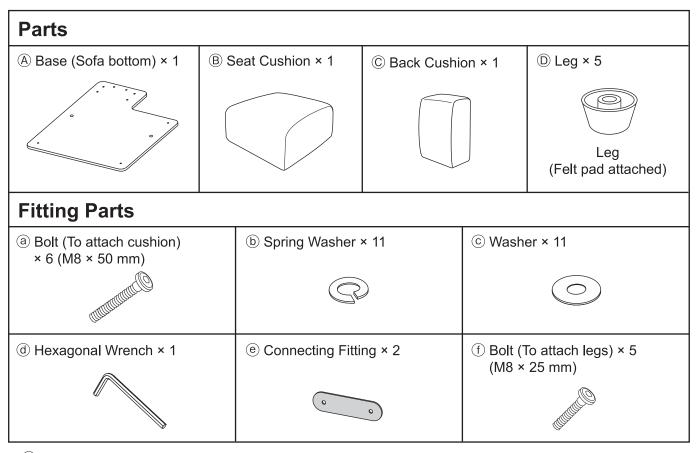


- Always place the product on a rug or any other underlay. Using the product in the same location for a long time may result in dents or other damage on the floor surface. Also chemical reactions between the coating on the legs and floor may occur, resulting in marks on the floor.
- Install slightly away from the wall. Not doing so may cause mould growth due to air stagnation from poor ventilation or condensation on the wall, resulting in health hazards. Also, placing the product directly in contact with the wall may cause discolouration of the wall paper.
- Ventilate the room well at the early stage of use. Formaldehyde contained in adhesive may still remain, and those with chemical sensitivity or small children may experience allergic reactions.
- The product must be moved by two or more adults. Moving the product alone may result in injury or damage to it.

Note (Other Caution)

- Install on a flat and stable surface. Using on an unstable surface may cause distortion or damage to the product.
- Do not use bleach or organic solvents, such as thinner, for cleaning. Doing so may cause discolouration or deformation.
- Do not leave a chemically treated cloth in contact with the product for a long time. Doing so may cause discolouration or peeling of the surface material.
- Do not use on an uneven floor when the felt pads are attached to the product. Doing so may cause the felt pads to come off, resulting in dirt or scratches on the floor surface.

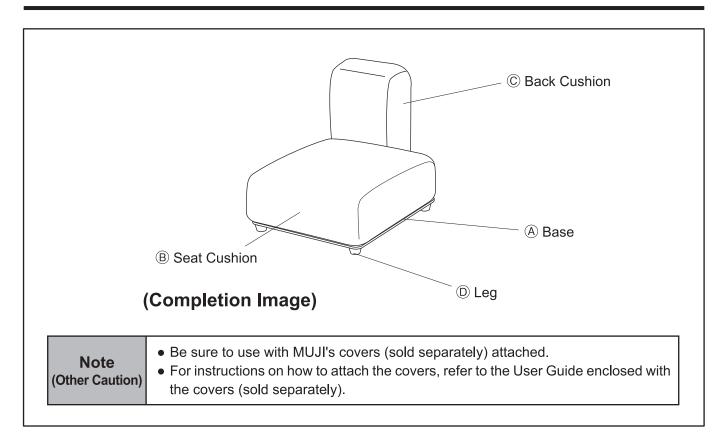
Parts



<sup>*

©</sup> Connecting fitting is a part that would be used to connect multiple units. It is not necessary when the product is used without being connected to any other unit. (See Connecting Multiple Units for details.)

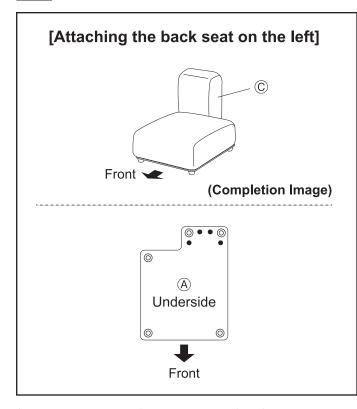
Part Names

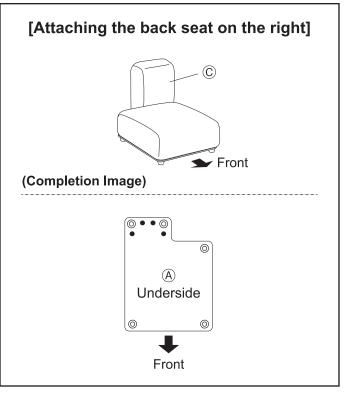


Assembly Instructions



- Secure enough space for assembly and use an underlay. Not doing so may cause sctratches on the floor and other furniture.
- The product must be assembled by two or more people. Assembling alone may cause parts to tip over or get damaged, resulting in injury.
- Do not use power tools to assemble. Placing excessive strain on the product may cause damage, resulting in injury.
- Periodically check for any looseness in all parts, and retighten them if looseness is found. Continued use in this state may result in injury or damage to the product.
- Choose to which side © back cushion will be attached referring to the figures below. Locate the bolt holes (•) on (a) base according to the side you chose.

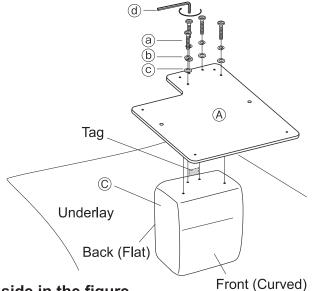




- * Attach the covers (sold separately) before assembly.
- Place © back cushion on an underlay, with A base in the way you chose in Step 1, and the side with the tag facing up. Locate the holes on the underside of A base and fasten a bolts, b spring washers and c washers, using d hexagonal wrench.



- The location of the tag is indicated in the figure on the right. Find the tag before attaching the cover.
- The front and back of the cushion are different. Place the cushion so that the tag is on the back.

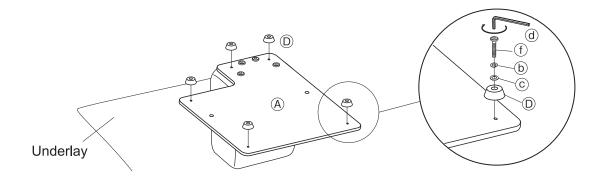


^{*} The back cushion is being installed on the left side in the figure.

Assembly Instructions (Continued)

3

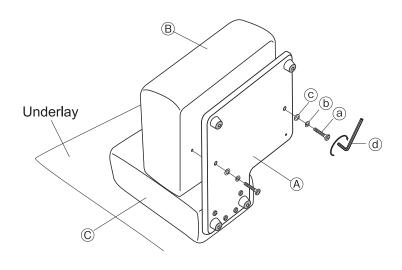
Align the holes of A base and D legs. Tighten f bolts with b spring washers and c washers, using d hexagonal wrench.

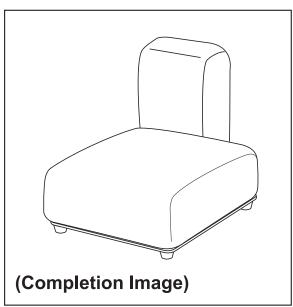


4

Place \blacksquare as shown in the figure and place \blacksquare seat cushion. Locate the holes on the underside of \blacksquare base and fasten \boxdot bolts, \boxdot spring washers and \boxdot washers to attach \blacksquare seat cushion, using \boxdot hexagonal wrench.

* Fasten ⓐ bolts while firmly holding ® seat cushion against ⓑ base.





Connecting Multiple Units

The base boards can be connected when multiple units are placed next to another.

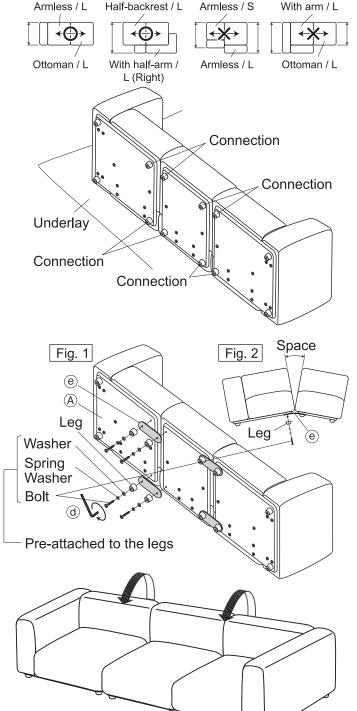
* Sofa units can be connected only when the distance between the two adjacent sofa legs to be connected is equal to the distance between the holes of a connecting fitting. Depending on the combinations, some sofa units cannot be connected.



Lay the sofa units as shown in the figure (back cushions on the floor) at the location where they are intended to be installed.

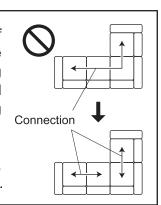
- * The figure shows an example of connecting three sets of Unit sofa: Two sets of Unit sofa With arm (L/W 98 cm) and one set of Unit sofa Armless (L/W 77 cm) using two sets of (a) connecting fitting.
- 2
- ① Loosen and take off the bolts that are securing the legs to be connected with ③ hexagonal wrench.
- ② As shown in Fig.1, insert ® connecting fitting between A base and adjacent legs, and retighten the bolts to secure the legs. If it is difficult to tighten the bolts, make some space between the two back cushions as shown in Fig. 2 to make it easier.
- Finally, slowly raise the connected sofa units back to the upright position while holding whole units to prevent any strain on

 connecting fittings.





- Do not connect the sofa units in an L-shape as shown on the right.
 Doing so will cause strain on the product, and lead to product damage, resulting in injury. Sofa units should be connected only in a straight line.



Care Instructions

Cleaning

[Covers]

- For regular cleaning, wipe with a soft, dry cloth. Remove dust with a brush or a vacuum cleaner (at low setting).
- If the product is particularly dirty, such as with coffee stains, soak a soft cloth in a warm 3% to 5% solution of neutral detergent, wring it out thoroughly and pat the stained surface with the cloth to remove the stains. Then, wipe off any detergent residue with a damp cloth and leave it to dry naturally.
- When washing the cover (sold separately), follow the care label on the cover and handle it properly.

[Base and Legs]

- Gently wipe off dust from coated surfaces using a soft cloth or duster. Rubbing dusty surfaces with a hard cloth may result in small scratches.
- If the product is heavily soiled, clean it with a cloth soaked in 3% to 5% neutral detergent solution and wipe off any detergent residue with a damp cloth. Then gently wipe with a dry cloth and let the product dry naturally.
- Do not leave a chemically treated cloth in contact with the product for a long time. Doing so may cause discolouration or peeling of the surface material.

Usage

Formaldehyde Countermeasures

• What is Formaldehyde?

Formaldehyde is said to be one of the causes of sick house syndrome. It is a colourless, pungent-smelling chemical often found in furniture, building materials, wallpaper adhesives, etc. that vaporises at room temperature. As it is gradually released into the air, spending a long time in a room contaminated with formaldehyde can result in eye and throat irritation. Also, exposure to a high concentration of formaldehyde may cause breathing difficulties.

Room Ventilation



Ventilate the room well when installing the furniture.

Some individuals sensitive to chemicals and small children may experience allergic symptoms.

Be sure to frequently ventilate the room regularly as formaldehyde is easily released into the air. Especially when multiple pieces of furniture are installed at the same time, open the windows wide enough to allow adequate ventilation. Formaldehyde emission tends to increase with temperature rise of the room. Therefore, be sure to ventilate thoroughly after the room has been closed up for a long time during summer. It is recommended that you open multiple windows and use a ventilation fan or an air circulator to increase ventilation efficiency.

• For Individuals Sensitive to Chemicals

There are individual differences in resistance to chemicals other than formaldehyde that are related to sick house syndrome. Therefore, even if the actual concentration in the room is equal to or lower than the indoor concentration guideline value (acceptable safe level of formaldehyde indoors), some people may react to formaldehyde. MUJI furniture are made with materials that contain as little formaldehyde as possible, but note this does not guarantee that no formaldehyde is emitted. It is recommended that you seek medical attention if you experience any allergic symptoms.

• Formaldehyde Adsorption/Decomposition Sheet

Formaldehyde is readsorbed onto materials when there is nowhere for it to dissipate in a confined space. Therefore, a formaldehyde adsorption/decomposition sheet is included in the packaging to reduce formaldehyde concentration as much as possible before the product reaches the customer.

* The effect of the sheet will be diminished by the time the product reaches the customer. Dispose of the sheet as burnable waste after unpackaging.

Usage (Continued)

Maintenance and Inspection

- Periodically check for any looseness or wobbling in the assembled parts, and retighten them if any looseness is found. Doing so will prevent injury, damage and scratches to the floor.
- Take insecticidal measures immediately if any type of pest is found. If left untreated, pest damage may worsen.

Relocating the Product



Do not move the product alone. Otherwise, this may cause injury, damage to the product, or scratches on the floor.

- When moving the product, be sure to hold the underside of the seat with both hands. The product must be moved by at least 2 adults without dragging it on the floor.
- Do not move the products while they are connected. Doing so may cause the joint parts to become detached from the product, resulting in injury or damage to the product.

Disposal

• To dispose of the product, follow the rules implemented by your local government.

Specifications

Product Name	Unit sofa Main unit Half-backrest
Specification	L
JAN	4550182961560
Product Dimension	W770 × D980 × H660 mm
Seat Height	370 mm
Product Weight	Approx. 19 kg
Usage	Sofa for 1 person
Materials	Structural Elements Seat Cushion : Plywood, Fibre Board, Polypropylene Back Cushion : Plywood, Fibre Board, Polypropylene Base : Plywood Legs : Polypropylene Surface Finish Base: Urethane Resin Coating Covering Material : 100% Polyester Cushioning Materials Seat Cushion : Urethane Foam, Polyester Filling, Steel Springs (Coil Springs) Back Cushion : Urethane Foam, Polyester Filling
Place of Origin	CHINA

Contact Information

For enquiries regarding the product, please contact the store of purchase.